

香川高等専門学校		開講年度	平成31年度 (2019年度)		授業科目	語学特講Ⅰ（ドイツ語）	
科目基礎情報							
科目番号	191048			科目区分	一般 / 選択		
授業形態	授業			単位の種別と単位数	学修単位: 2		
開設学科	建設環境工学科（2019年度以降入学者）			対象学年	4		
開設期	前期			週時間数	2		
教科書/教材	『Mein Deutsch Mein Wunsch : ハンサムドイツ語』 高橋・城間 著 朝日出版社 ISBN:978-4-255-25357-2						
担当教員	田口 淳						
到達目標							
ドイツ語の基礎会話及び基礎文法を習得し、ドイツ語の簡単な文章を読み、書き、話すことができるレベル（独検4級合格程度）にまで到達することを目標とする。また、ドイツ語を通して、異文化への理解を深めながら、多角的な視野を養うことを目指す。							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安			標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
ドイツ語の簡単な文章を読むこと	ドイツ語の簡単な文章を辞書なしで読むことができる			ドイツ語の簡単な文集を辞書を使って読むことができる		ドイツ語の簡単な文章を辞書を使っても読むことができない	
ドイツ語の簡単な文章を書くこと	ドイツ語の簡単な文集を辞書を使わずに書くことができる			ドイツ語の簡単な文章を辞書を使って書くことができる		ドイツ語の簡単な文章を辞書を使っても書くことができない	
ドイツ語の簡単な文章を話すこと	ドイツ語の簡単な文章を辞書を使わずに話すことができる			ドイツ語の簡単な文章を辞書を使って話すことができる		ドイツ語の簡単な文章を辞書を使っても話すことができない	
学科の到達目標項目との関係							
教育方法等							
概要	プリント教材や視聴覚教材を用いたり、グループ活動を通して、ドイツ語の基礎文法の習得と、簡単なドイツ語の文章を読み、書き、話すことができるようにする。						
授業の進め方・方法	1時間1項目を原則として授業を進めていく。その際、確認問題（配付プリント）やゲーム形式のグループ学習を通して、文法の定着を図っていく。						
注意点	担当教員への連絡先：教員室Tel 087-869-3842 E-mail : taguchi@t.kagawa-nct.ac.jp						
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週	発音、簡単な会話		ドイツ語特有のアルファベットや発音のポイントが理解でき、簡単な挨拶や会話、自己紹介がドイツ語でできる。		
		2週	動詞の現在人称変化語順		基本的な動詞の人称変化ができる。平叙文、疑問文、強調文の語順が理解できる。		
		3週	名詞の性定冠詞		名詞の性についての理解できる。定冠詞を用いた簡単な文章を読み、書くことができる。		
		4週	不定冠詞複数形		不定冠詞を用いた簡単な文章を読み、書くことができる。複数形の作り方を理解し、複数名詞を用いた文章を読み、書くことができる。		
		5週	定冠詞類		定冠詞類を用いた簡単な文章を読み、書くことができる。		
		6週	不定冠詞類		不定冠詞類を用いた簡単な文章を読み、書くことができる。		
		7週	指示代名詞、疑問代名詞		指示代名詞、疑問代名詞を用いた簡単な文章を読み、書くことができる。		
		8週	前期中間試験				
	2ndQ	9週	試験返却、解説 不規則な現在人称変化をする動詞命令形		不規則な現在人称変化をする動詞の使い方を理解し、それを用いた文章を読み、書くことができる。命令形の作り方を理解し、簡単な命令形の文章を読み、書くことができる。		
		10週	人称代名詞		人称代名詞を用いた文章を読み、書くことができる。代名詞を用いた時の語順の違いを理解し、正しい語順で文章を書くことができる。		
		11週	前置詞		前置詞の格支配を理解し、前置詞を用いた文章を読み、書くことができる。		
		12週	形容詞の格変化①強変化、弱変化		形容詞の格変化（強変化、弱変化）を理解し、形容詞を用いた文章を読み、書くことができる。		
		13週	形容詞の格変化②混合変化、応用		形容詞の格変化（混合変化）を理解し、形容詞を用いた文章を読み、書くことができる。		
		14週	話法の助動詞		話法の助動詞を用いた文章を読み、書くことができる。		
		15週	未来の助動詞		未来の助動詞を用いた文章を読み、書くことができる。		
		16週	前期末試験				
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標			到達レベル	授業週
評価割合							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	80	10	0	0	0	10	100
基礎的能力	80	10	0	0	0	10	100

專門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0